

# 岩手県感染症週報

平成18年第43週（10月23日～10月29日）

岩手県結核 感染症情報センター

## 第43週の概要

1 類感染症

2 類感染症

・患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

・腸管出血性大腸菌感染症は、盛岡および北上地区からそれぞれ1例の報告がありました。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

・これからいわゆる「おなかにくるカゼ」であるウイルス性胃腸炎が流行する季節に入り、各地で患者の増加が予想されます。盛岡地区の小学校ではノロウイルスによる集団感染事例が発生しました。ノロウイルスは感染力が非常に強く、接触感染などにより容易に集団感染を引き起こします。感染予防には、十分な手洗いや汚物処理時の消毒などが重要です。特に、保育所や小学校、老人保健施設などでは集団発生が起こりやすいので、注意が必要です。

・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、奥州地区で再び増加しました。前週に患者報告が多かった宮古地区ではこの週には減少しました。予防には任意接種ですがワクチンが有効です。

・水痘は、この週には一関地区で患者報告が増加しました。

・溶レン菌咽頭炎は、二戸地区で患者報告が多い状態が続いています。

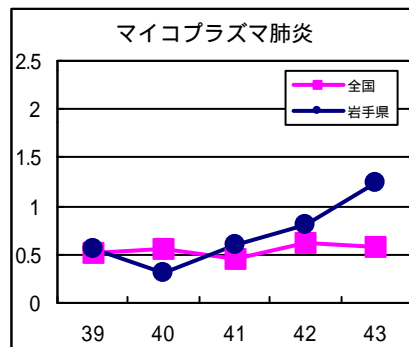
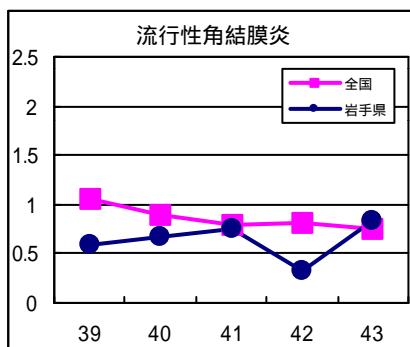
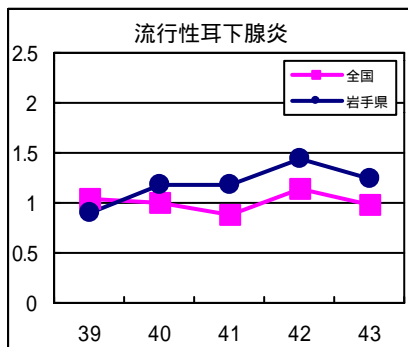
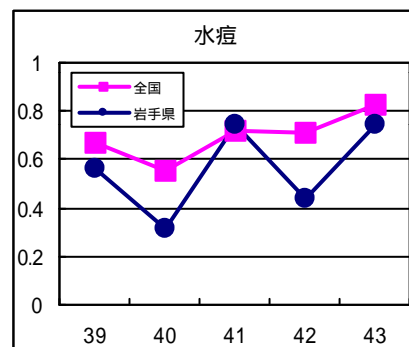
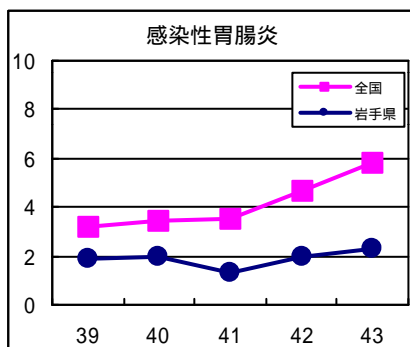
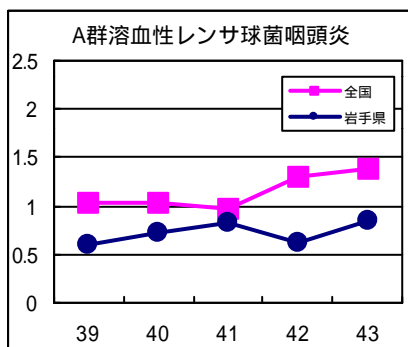
4 類感染症

5 類感染症（全数把握対象疾患）

・患者発生の報告はありませんでした。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		39	40	41	42	43		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
RSウイルス感染症	岩手県	0	0.03	0	0	0	→	
	全国	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06		
咽頭結膜熱	岩手県	0	0	0.03	0.03	0.03	→	
	全国	0.35	0.3	0.25	0.26	0.28		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.59	0.72	0.82	0.62	0.85	→	
	全国	1.03	1.04	0.98	1.3	1.38		
感染性胃腸炎	岩手県	1.87	1.95	1.28	1.97	2.33	↗	
	全国	3.21	3.46	3.49	4.71	5.85		
水痘	岩手県	0.56	0.31	0.74	0.44	0.74	↗	
	全国	0.67	0.55	0.72	0.71	0.83		
手足口病	岩手県	0.41	0.44	1.13	0.56	0.46	↘	
	全国	0.91	0.85	0.9	0.82	0.75		
伝染性紅斑	岩手県	0.13	0.08	0.36	0.15	0.31	→	
	全国	0.21	0.23	0.25	0.27	0.28		
突発性発疹	岩手県	0.64	0.54	0.46	0.41	0.36	→	
	全国	0.77	0.7	0.6	0.66	0.64		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.28	0.21	0.23	0.33	0.44	→	
	全国	0.21	0.16	0.12	0.12	0.08		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.9	1.18	1.18	1.44	1.23	→	
	全国	1.05	1	0.88	1.14	0.97		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.02	0.03	0.01		
流行性角結膜炎	岩手県	0.58	0.67	0.75	0.33	0.83	→	
	全国	1.06	0.9	0.79	0.82	0.75		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0.05	0.1	→	
	全国	0.05	0.02	0.05	0.04	0.05		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.55	0.3	0.6	0.8	1.25	↗	
	全国	0.52	0.55	0.45	0.62	0.57		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県					全国		
		(週) 39	40	41	42	43	累計	43	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	37
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	8	293
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	4	50
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	18
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5	5	2	1	2	77	64	3348
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	32
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	198
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	11
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	13
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	5	1	162
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2	39
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	2	33
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	ハンタウイルス肺炎候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	1	4
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	2	
マラリア	0	0	0	0	0	1	2	46	
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	9	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	1	0	1	0	0	5	8	342	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	6	20	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	5	458
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	0	179
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	1	0	61
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	1	12
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	2	103
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	64
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	2	6	775
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	64
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	4	10	380
	破傷風	0	0	0	0	0	1	2	90
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	45

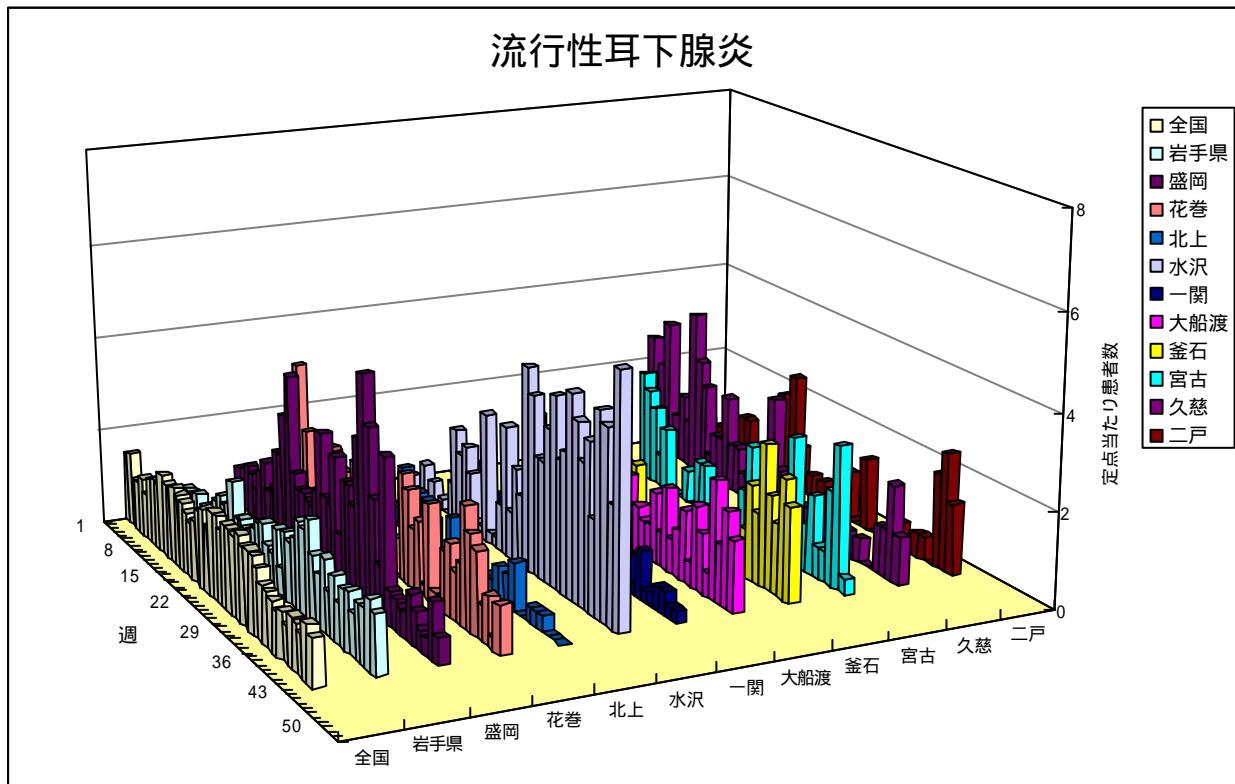
今注目の感染症

流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）

流行性耳下腺炎は、本県では2002年に大きな流行が見られた後、報告が少ない状態が続いていたが、今年（2006年）は患者数が増加している。

盛岡地区では3月末および7月末にピークを形成後、現在は減少傾向にある。奥州地区では7月上旬以降、患者数が多い状態が続いている。

予防には任意接種であるがワクチンが有効である。



## 病原体検出情報

- ・この週に検出した病原体はありません。

## 医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

## 集団感染情報

感染性胃腸炎の集団発生について

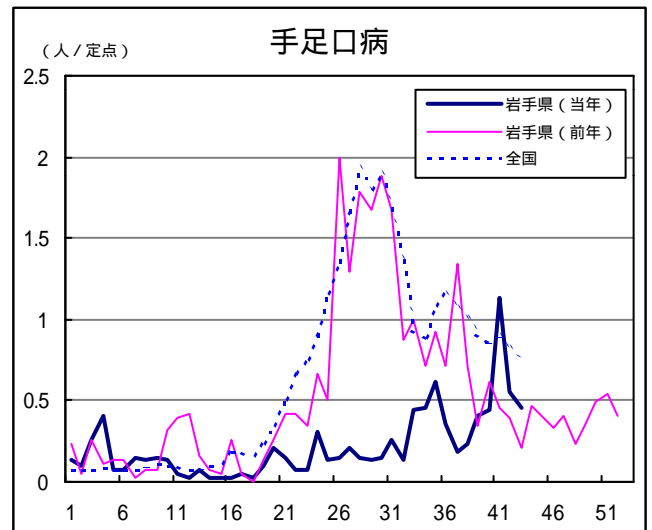
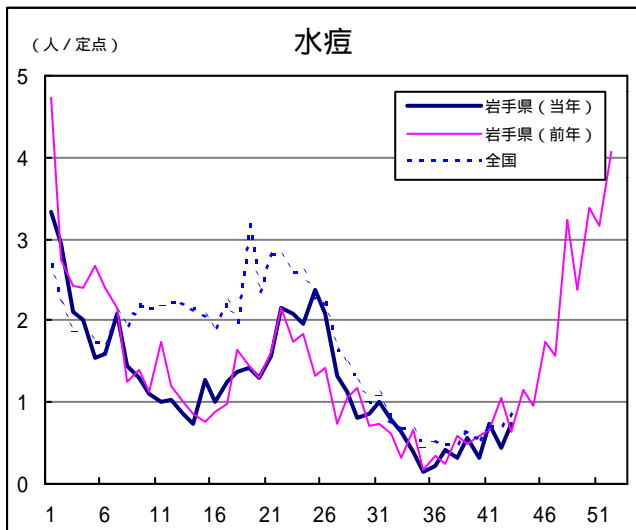
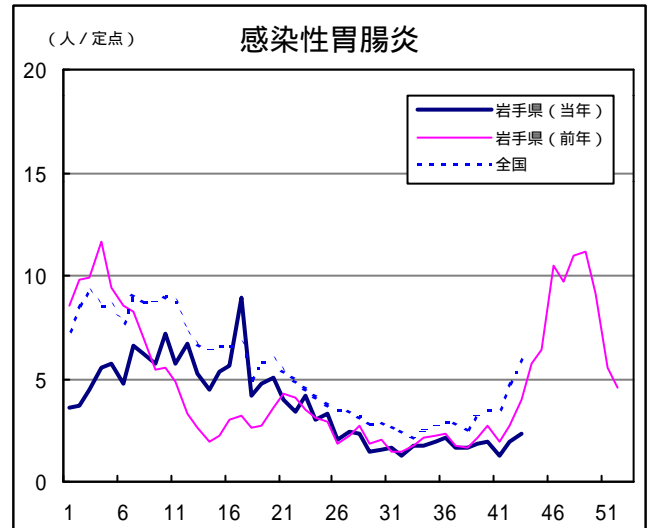
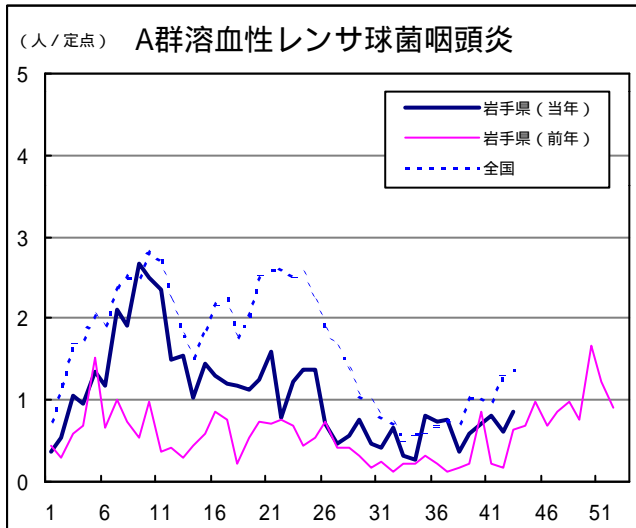
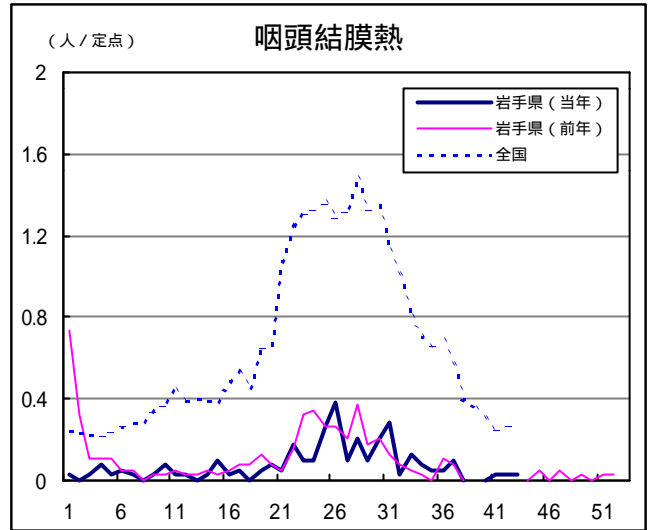
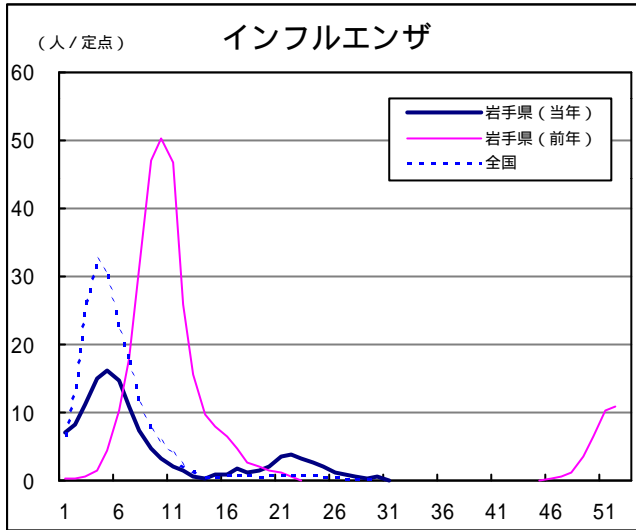
盛岡市内の医療機関から、複数の児童が胃腸炎症状を呈して受診しているとの通報があり、盛岡保健所が調査を実施したところ、盛岡市内の小学校（児童数567名、職員37名）において、児童65名に嘔吐、腹痛、下痢、発熱等があったことが確認された。環境保健研究センターで行った患者便の病原体検査で、児童4名からノロウイルスが検出された。

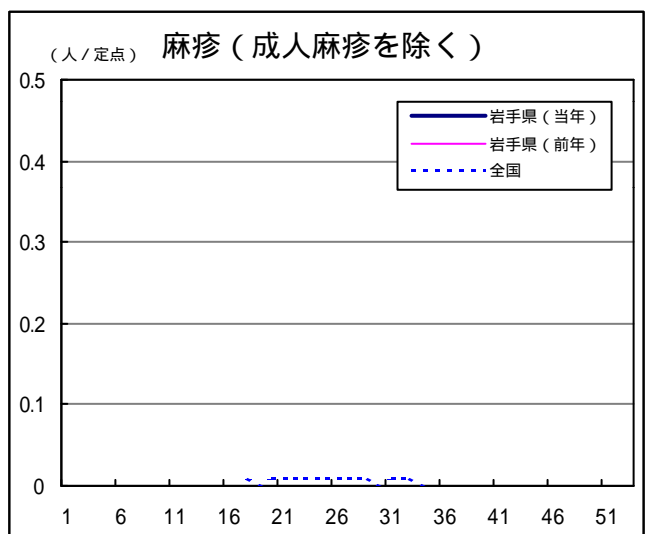
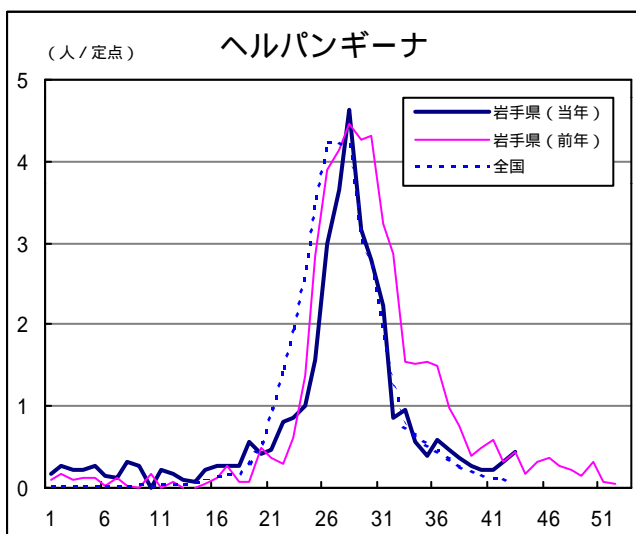
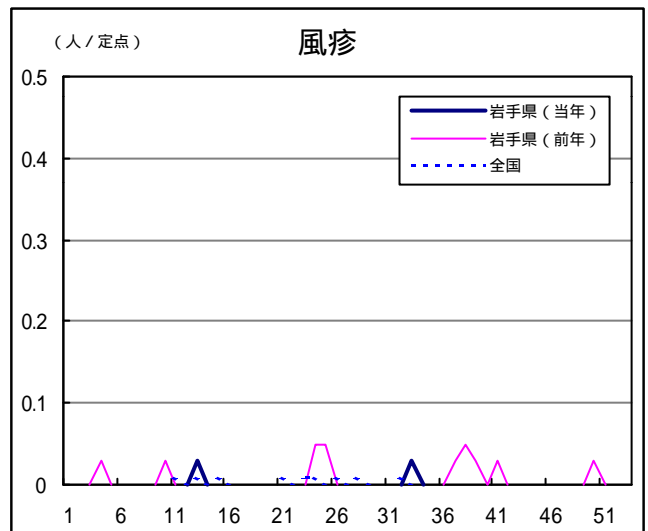
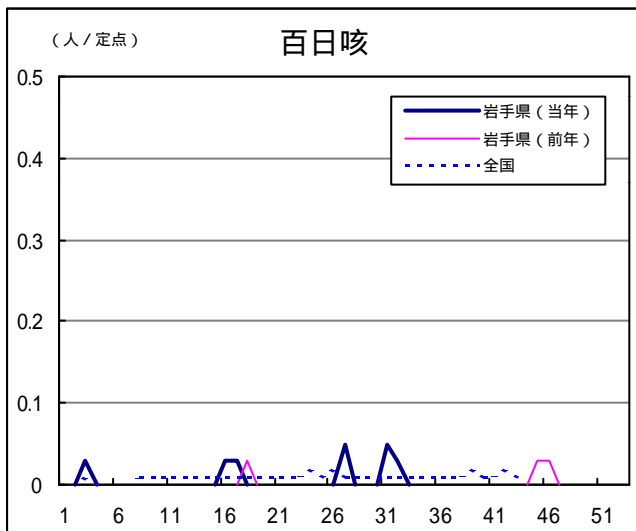
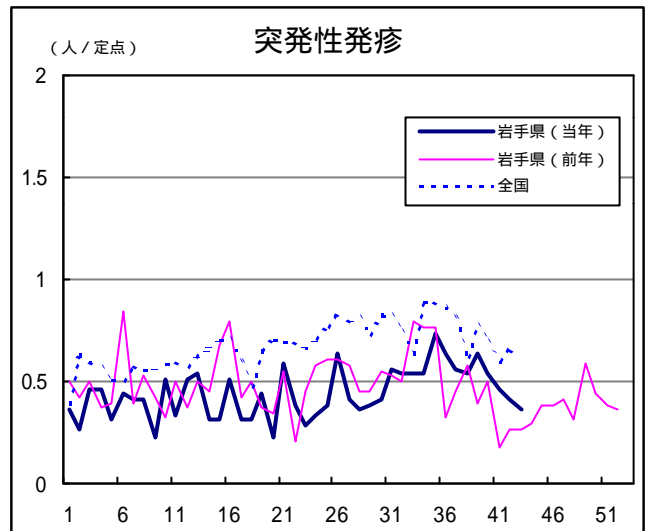
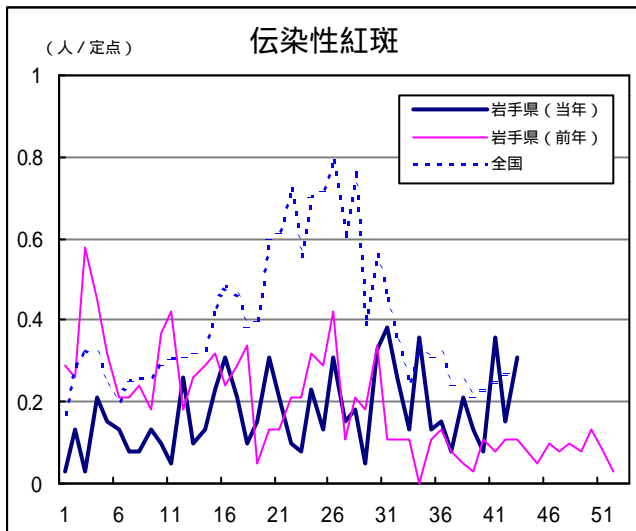
## Q & A

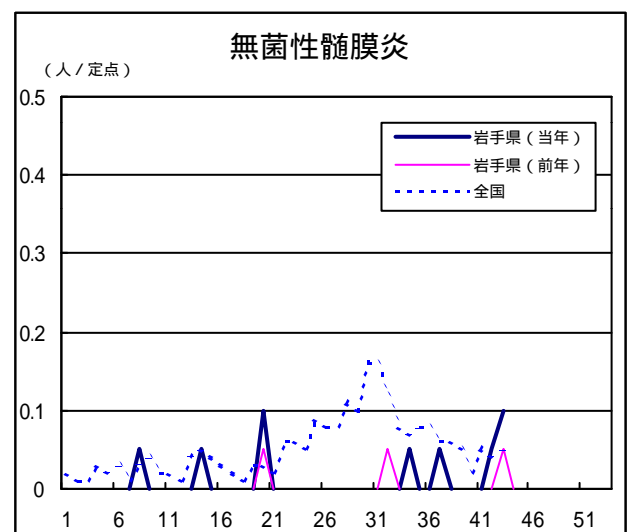
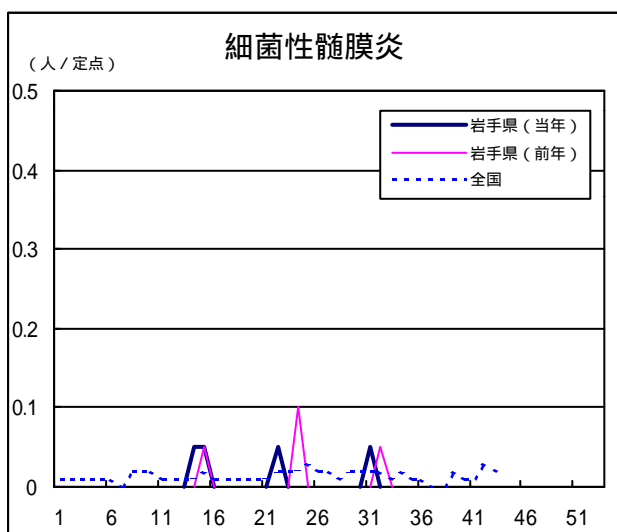
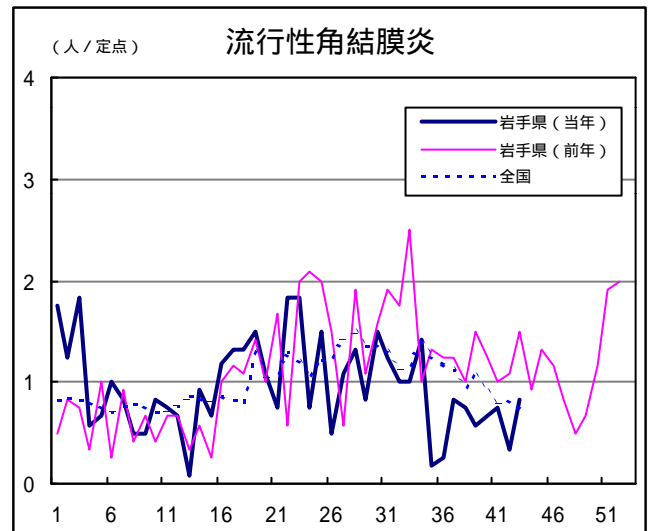
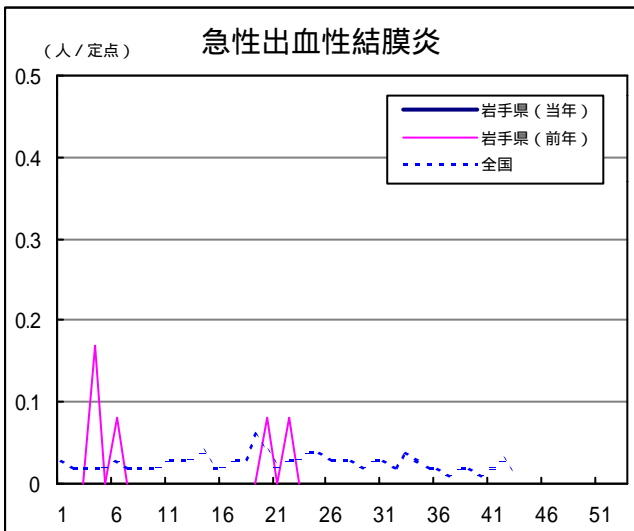
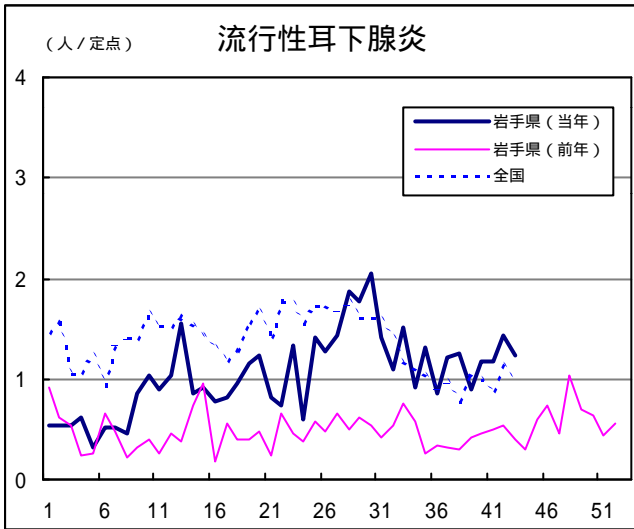
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

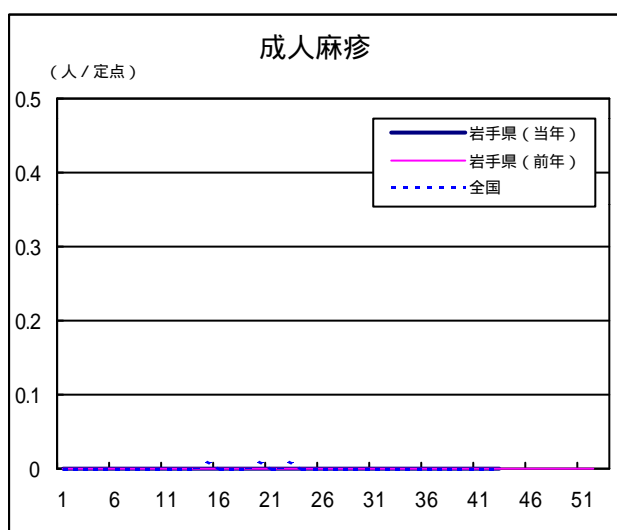
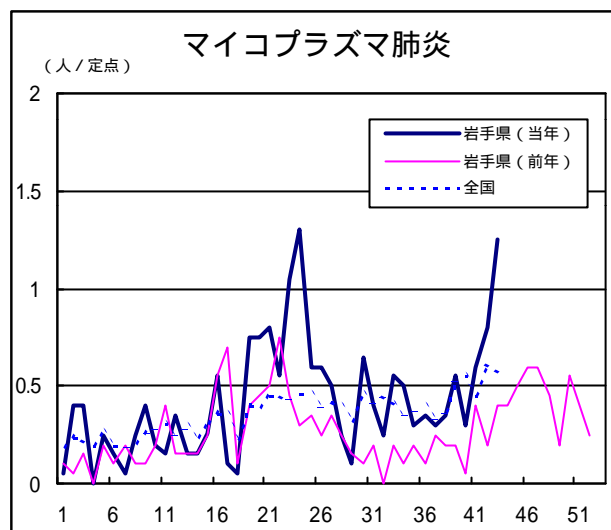
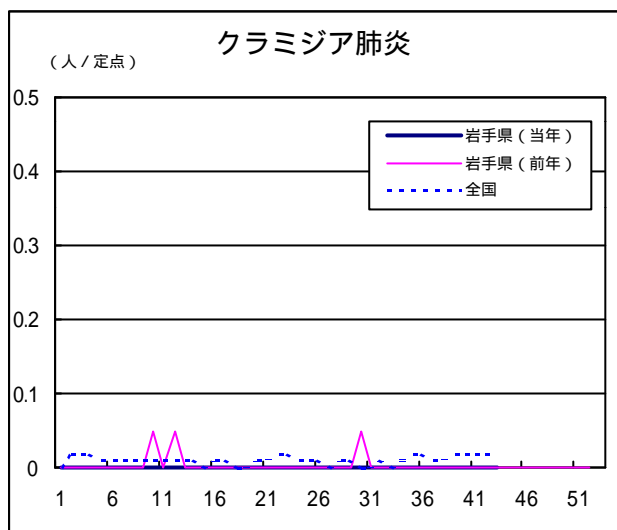
疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）











定点医療機関の数

地区	定点種別	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県		63	39	12	20
盛岡		17	11	3	5
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする  
**「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」**を配信しています。  
 配信の登録は以下のURLからお願いします。  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成18年第43週 平成18年11月3日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp  
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>  
 <岩手県結核・感染症情報センター>  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>  
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>